

項目	内容
名称	メハジキ、ホソバメハジキ、マザーワート [英]Chinese motherwort、Siberian motherwort [学名]Leonurus japonicus Houtt.、Leonurus sibiricus L.
概要	<p>メハジキは、中国、韓国、日本原産の越年草で、現在は北米大陸に帰化して野生化している。日本薬局方では、メハジキの花期地上部が生薬の益母草（ヤクモソウ）の原料とされ、漢方処方調剤に用いられている。また、同属のレオヌルスソウがマザーワートと呼ばれることもある。</p>  <p>写真提供：広島大 医歯薬・生薬学研究室</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤクモソウ（メハジキ）全草：「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本薬局方 <ul style="list-style-type: none"> ・ヤクモソウが記載されている。 ■ 食品添加物 <ul style="list-style-type: none"> ・天然香料基原物質リスト メハジキが記載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フラボノイド (ルチン)、アルカロイド (レオヌリン、レオヌリジン、スタキドリン) (101)、ラウリン酸、リノール酸など (29)を含む。
分析法	・ <i>Leonurus japonicus</i> のレオヌリンを、UPLC-CAD-MSで分析した報告がある (PMID:21044409)。
有効性	
ヒトでの評価	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (PMID:21044409) <i>J Chromatogr Sci.</i> 2010 Nov;48(10):802-6. (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (102) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店 (101) 薬用植物総合情報データベース国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所